

今月生まれのお友達を紹介します



まえはら かずき
前原 一稀ちゃん (木津和)

☆親の願い 元気で優しい子に育ってほしい。



ふじい りょうた
藤井 椋太ちゃん (東油木)

☆親の願い 人を思いやる心を持って、元気に大きくなってね!



うめおか かいせい
梅岡 開成ちゃん (高蓋)

☆親の願い 元気が一番!! 優しい心を大事にしてほしいな。



まつもと みお
松本 美桜ちゃん (高蓋)

☆親の願い お友達のこと、自分のことも大切にできる素敵な女の子になってね。

大切な時代だからこそ
大切にしたい物がある

自宅の木炭作りをされている藤井さん。現在82歳ですが、すべての工程を一人でこなされています。「今の時代は、スイッチ一つで電気や火がつくのが当たり前。木炭のように手間がかかる物は敬遠されてしまう」と藤井さん。炭の中でも白炭を作られ、硬質で長時間燃えることができ赤外線も多く発生するので焼き物に最適な炭です。しかし着火が難しく時間がかかる種類だそうです。常連のお客さんは「この炭を使わないと素材が美味しく焼けない」と買いに来られます。「とにかく一人の作業なので、安全第一です」と山で木を切る時もしっかり周辺を確認されます。木炭作りで一番大変な作業は、3時間ほど火をつけた窯に木を立てて並べる事。窯が高温になり入口も狭いため苦労されるそうです。そこで120kgの木を24時間かけてゆっくり焼き、火のついた木に炭の粉をかけて火を消すと木炭の完成です。

「世の中便利になり、人も変わった。木炭が売れる時代ではないし、商売よりも健康維持のためにこの木炭作りを続けていき、欲しいと言われる方のためにできたらい」と話されました。



笹尾自治振興会の
藤井 京二さん